

5 地域貢献への取組み

(1) 環境保全・クリーンエネルギー導入促進積立金（一般会計への繰出し）

知事部局が実施するいわて県民計画のアクションプランに掲げる事業のうち、電気事業に密接な関連があり、CO₂排出削減などの明確な効果が期待できる事業を支援するため、平成18年度に上記積立金を創設し、知事部局(一般会計)へ繰出しを行っています。

(これまでの繰出しの実績)

区分	対象事業(件)	繰出額(千円)	備考
H18	5	40,000	充当率 100%
H19	3	29,458	充当率 100%
H20	5	20,400	充当率 75%
H21	8	30,612	充当率 75%
H22	8	17,394	充当率 75%
H23	7	5,472	充当率 75%
H24	8	22,272	充当率 75%
H25	6	15,432	充当率 75%
H26	8	21,669	充当率 75%
H27	7	15,752	充当率 75%
H28	8	17,883	充当率 75%
H29	9	30,413	充当率 75%
H30	9	29,249	充当率 75%
R1	9	16,439	充当率 75% (一部事業については25%)
R2	8	17,806	充当率 75% (一部事業については25%)
R3	9	27,689	充当率 75% (一部事業については25%)
R4	10	28,673	充当率 75% (一部事業については25%)
計	128	386,613	

(令和4年度実績)

事業名	繰出額(千円)	担当部局
海洋エネルギー関連産業創出推進事業	7,590	ふるさと振興部
木質バイオマス熱電利用促進事業費	651	農林水産部
地球温暖化対策事業費(地球温暖化防止活動推進センター事業費)	5,945	環境生活部
水素活用による再生可能エネルギー推進事業費	7,215	環境生活部
再生可能エネルギー導入促進事業費(再エネ導入量拡大に向けた取組等)	440	環境生活部
再生可能エネルギー導入促進事業費(自立・分散型エネルギー供給システム設計等支援)	3,561	環境生活部
ゼロカーボン推進事業費	取下げ	環境生活部
水と緑の活動促進事業費	187	環境生活部
環境学習交流センター管理運営費	1,440	環境生活部
いわての優れた環境を守る人づくり事業費	1,644	環境生活部
計	28,673	

(2) 市町村等へのクリーンエネルギー設備導入支援事業

地球温暖化防止対策の一つとして、県内の環境保全及びCO₂の排出抑制を目的としたクリーンエネルギーの導入を促進するため、市町村等が地域内の公共施設に太陽光発電設備や風力発電設備、LED照明設備等のクリーンエネルギー設備を導入する場合に、設置に要する経費を支援する事業を平成18年度から行っています。

(補助率及び上限額)

事業区分	補助率	補助上限額
通常の事業	4分の3	500万円 平成27年度から それ以前は300万円
東日本大震災津波からの復旧・復興に資する事業 (平成23年度から)	10分の9	
平成28年台風第10号災害復旧・復興支援支援事業	10分の10	定額

(これまでの支援の実績)

年度	支援件数	支援金額
H18	7件	9,941千円
H19	15件	17,702千円
H20	14件	19,272千円
H21	12件	18,191千円
H22	7件	11,091千円
H23	9件(5件)	13,510千円(7,815千円)
H24	9件(3件)	15,616千円(5,047千円)
H25	5件(4件)	9,747千円(6,978千円)
H26	4件(1件)	8,742千円(1,215千円)
H27	7件(4件)	21,318千円(14,047千円)
H28	12件(5件)	43,146千円(23,862千円)
H29	14件(5件)	39,487千円(16,218千円)
H30	12件(2件)	41,549千円(9,120千円)
R1	9件(3件)	50,918千円(25,821千円)
R2	10件(2件)	28,800千円(5,275千円)
R3	9件(3件)	28,909千円(9,084千円)
R4	14件(2件)	36,637千円(3,284千円)
計	169件(39件)	413,799千円(127,764千円)

※ () の数字は、震災関連事業、2016年いわて国体関連事業(補助率9/10、当該事業への補助は平成28年度で終了)及び平成28年台風第10号災害復旧・復興支援事業(補助率10/10)の内数である。

(令和4年度実績)

(単位：千円)

区分	事業者名	事業名	事業費 交付額	事業内容
通常	雫石町	防犯交通安全施設整備事業	460 344	LED防犯灯4基設置
通常	宮古市	街灯・道路照明LED化事業	4,743 2,509	LED街路灯設置・街路灯のLED化(計57基)
通常	八幡平市	防犯灯LED化事業	2,530 1,853	防犯灯100基LED化
通常	紫波町	ラ・フランス温泉館太陽光発電設備導入事業	6,584 4,937	太陽光発電設備追加導入
通常	矢巾町	矢巾町JR立体交差地下道照明設備LED化事業	6,927 5,000	照明灯50基LED化
通常	紫波町	紫波町LED街路灯設置事業	583 437	LED街路灯10基設置
通常	久慈市	市有防犯灯及び久慈川河川公園LED公園灯設置事業	7,590 5,000	ソーラー灯2基設置 防犯灯75基LED化
通常	山田町	長崎地区街路灯LED化事業	2,026 1,512	街路灯19基LED化
通常	北上市	鬼柳小学校屋内運動場照明LED化事業	7,700 5,000	屋内運動場照明36基LED化
通常	滝沢市	滝沢市立滝沢南中学校屋内運動場照明LED化事業	1,617 1,084	屋内運動場照明38基LED化
通常	一戸町	鳥越もみじ交遊舎照明LED化事業	2,310 1,723	照明灯14基LED化
通常	北上市	サンレック北上体育館LED照明改修事業	5,390 3,954	体育館照明24基LED化
震災	大槌町	大槌町内街路灯整備事業	3,430 3,086	街路灯9基LED化
10台号風	岩泉町	防犯灯災害復旧事業	198 198	防犯灯1基LED化復旧
合 計			52,088 36,637	



ラ・フランス温泉館太陽光発電設備導入事業(紫波町)



鬼柳小学校屋内運動場照明LED化事業(北上市)

(3) いわて復興パワー

企業局の発電した電気を活用して、本県の最重要課題である「震災復興」、「ふるさと振興」に寄与するため、企業局と東北電力（株）が連携し、安価な電力の供給を行うとともに、岩手県の震災復興・ふるさと振興関連事業を財政的に支援（一般会計繰出し）しています。

ア 取組期間

平成30年度から令和5年度までの6年間

イ 電力料金の割引

対象企業等

東北電力株式会社から高圧で受電する企業のうち、次のいずれかに該当する企業等

- ・震災復興・ふるさと振興に関する補助金の交付を受けた企業等（H30.4～）
- ・「いわて子育てにやさしい企業等」の認証を受けた企業等（H31.1～）
- ・「いわて女性活躍企業等」の認定を受けた企業等（H31.1～）
- ・「いわて働き方改革推進運動」への参加宣言シートを受理された企業等（H31.1～）
- ・「地域未来牽引企業」の選定を受けた企業等（H31.4～）
- ・「いわて地球環境にやさしい事業所」の認証を受けた企業等
- ・「いわて健康経営事業所」の認定を受けた企業等
- ・「経営革新計画」の承認を受けた企業等
- ・「いわて森の棟梁」に登録された企業等
- ・「公益社団法人いわて被害者支援センター」への民間賛助企業等
- ・「木づかい宣言」に登録された企業等
- ・「いわて木づかいサポーター」に登録された企業等

ウ 一般会計への繰出しによる財政的支援（令和4年度実績）

事業名	繰出額（千円）	担当部局
公共交通バリアフリー化設備等整備費補助	20,000	ふるさと振興部
いわての文化国際交流推進事業	1,146	文化スポーツ部
指定管理鳥獣捕獲等事業費（シカ・イノシシ捕獲対策）	19,969	環境生活部
循環器病等予防緊急対策事業	2,295	保健福祉部
東京2020オリンピック・パラリンピック県産木材利用促進事業	7,799	農林水産部
ILC推進事業費	20,000	ILC推進局
いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業（ネットワーク共創事業）	4,427	教育委員会事務局
いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業（探求共創事業）	5,308	教育委員会事務局
計	80,945	

(4) 職員参加型の地域貢献事業と広報活動

ア 植樹活動支援事業

平成16年度から、地域貢献はもとより、水源涵養の促進や環境保全、職員の意識啓発や企業局のPRを目的に、市町村等が実施する植樹・育樹活動について、苗木等の経費の支援を行うほか、企業局職員が植樹祭等に参加して植樹・育樹作業の支援も行っています。

(これまでの支援の実績)

年度	対象地区	支援内容・支援額	職員参加状況
H16	6地区	苗木(869本)等 1,061千円	5地区 50名
H17	22地区	苗木(5,834本)等 3,719千円	11地区 102名
H18	12地区	苗木(5,156本)等 1,750千円	9地区 98名
H19	15地区	苗木(5,841本)等 2,625千円	10地区 96名
H20	12地区	苗木(4,486本)等 2,130千円	8地区 82名
H21	17地区	苗木(5,424本)等 2,879千円	9地区 95名
H22	15地区	苗木(6,045本)等 2,606千円	10地区 114名
H23	7地区	苗木(1,818本)等 1,572千円	5地区 27名
H24	13地区	苗木(5,723本)等 2,161千円	7地区 64名
H25	15地区	苗木(6,427本)等 2,736千円	9地区 99名
H26	14地区	苗木(6,304本)等 2,696千円	9地区 107名
H27	11地区	苗木(3,465本)等 1,995千円	6地区 73名
H28	15地区	苗木(3,266本)等 2,669千円	8地区 86名
H29	12地区	苗木(6,022本)等 2,186千円	8地区 65名
H30	13地区	苗木(5,198本)等 2,421千円	8地区 83名
R1	17地区	苗木(13,060本)等 4,512千円	17地区 67名
R2	9地区	苗木(1,738本)等 1,440千円	2地区 35名
R3	13地区	苗木(3,942本)等 2,103千円	3地区 20名
R4	13地区	苗木(4,253本)等 2,423千円	4地区 29名
計	251地区	苗木(94,871本) 45,684千円	140地区 1,392名



第73回全国植樹祭1年前記念イベント



第23回葛巻町植樹祭

イ 施設見学会

平成 16 年度に企業局 50 周年記念事業の一環として開始した事業で、再生可能エネルギー発電や工業用水の浄水処理等の学習を通じ、企業局の事業内容や社会的役割を広く理解していただくことを目的に継続して開催しています。なお、平成 23 年度は東日本大震災津波のため中止したほか、令和 3 年度及び令和 4 年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、中止しました。

(令和 2 年度の実績／令和 2 年 8 月 1 日開催)

見学施設	対 象	募集 (人)	実参加者 (人)
岩洞第一発電所	一般	25	18
高森高原風力発電所	一般	50	47
第一北上中部工業用水道	一般	50	37
合 計		125	101



高森高原風力発電所の見学(R2)



胆沢第三発電所の見学(R2)

ウ 企業局施設カード

企業局の電気事業及び工業用水道事業を広くアピールするため、カードの収集を通じて、再生可能エネルギーの普及啓発を図るとともに、工業用水の供給による産業振興への取組について理解を深めてもらうことを目的として、令和元年6月1日から「企業局施設カード」を配布開始しています。

カードの種類は、「ダムカード」1種類、「発電所カード」17種類、「工業用水道カード」5種類の23種類に、「コンプリート認定カード」1種類を加えた全24種類となっています。

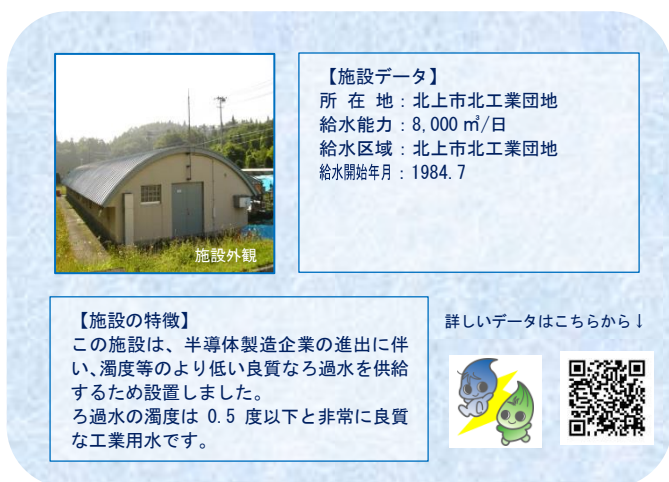
(表面)

(裏面)



(表面)

(裏面)



(5) その他

ア 新型コロナウイルス対策に取り組む県の一般会計への財政支援

新型コロナウイルス対策に取り組む県の一般会計への財政支援として、令和4年度は499,076千円の繰出しを行っています。

イ かんがい事業における企業局の役割

胆沢第二発電所や岩洞第一発電所の建設工事において、国（かんがい事業）と築造した共同施設（取水堰堤、取水口、導水路及び水圧鉄管路等）の運用にあたり、企業局は、国から受託して維持管理を行うとともに、かんがい事業を優先して発電水量を調整し、農業用水の安定供給を行っています。

なお、胆沢第二発電所は胆沢平野の水田へ、岩洞第一発電所・岩洞第二発電所は盛岡市旧玉山区や滝沢市の水田へ、仙人発電所は北上市の水田へそれぞれ農業用水を供給しています。

ウ ダムのゲート試験放流への運用の協力

御所ダムなど2箇所ダムでは、本来発電で使用する貯留水をダムのクレストゲートから試験放流させることで、地元の観光振興に貢献しています。



湯田ダムのクレストゲートの試験放流の写真

エ その他

四十四田発電所では、盛岡・北上川ゴムボート川下り大会や舟っこ流し、仙人発電所では湯田ダムの湖水祭りやボート競技等、各種イベントの際にダム水位や下流に流す水量に配慮した運用を行っています。

～企業局イメージキャラクター「みずりん・みどりん」～

「みずりん・みどりん」は、企業局創立50周年を迎えるにあたり、企業局がこれからも県民の皆様にとって親しみやすく身近な存在としてあり続けたいとの願いから、平成17年度に作られました。

水の妖精「みずりん」は水力発電と工業用水を、緑の妖精「みどりん」は風力発電と太陽光発電をそれぞれ象徴しており、さまざまなイベント等に参加してPRの一躍を担ってきました。平成26年度には着ぐるみを活用した広報活動を計画的かつ組織的に展開していくとともに、職員一人一人が広告塔となって企業局を積極的にPRしていく気運を醸成するため職員有志による「みずりん・みどりんお知らせ隊」を結成し、企業局の発電所に関係の深いイベントや施設見学会などで積極的にPRに努めています。

